

ネイティブ・シュードモナス・アエルギノーサ・エラスターゼ

Cat. No. NATE-0212

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 膵臓エラスターゼは、膵臓の腺房細胞で生成されるエラスターゼの一形態で、最初是不活性なゼイモゲンとして生成され、後に十二指腸でトリプシンによって活性化されます。エラスターゼはセリンプロテアーゼのサブファミリーを形成し、アミドやエステルを加水分解する活性部位で収束する2つのペータバレルドメインからなる独特の構造が特徴です。エラスチンは、臓器を結びつける結合組織の一種です。膵臓エラスターゼ1はセリンエンドペプチダーゼであり、活性部位にアミノ酸セリンを持つ特定のタイプのプロテアーゼです。

別名 EC 3.4.21.36、膵臓ペプチダーゼE; 膵臓エラスターゼI; エラスターゼ; エラシム; セリンエラスターゼ; エラスターゼ-1; 膵臓ペプチダーゼ; ELA1

製品情報

由来	濃菌
外形	凍結乾燥された
EC番号	EC 3.4.24.26
CAS登録番号	9004-06-2
分子量	33000
純度	> SDS-PAGEによる90%
特異性	> 250 ユニット/mg タンパク質
緩衝液	水性バッファー (1 mg/ml)
単位定義	1ユニットは、37°Cで1時間あたり1μgの不溶性エラスチンを加水分解する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cでの保管
安定性	再構成後、アリコートし、長期保存のために-20°Cで凍結するか、短期保存のために4°Cで冷えてください。ストック溶液は、4°Cで最大1週間、または-20°Cで最大2ヶ月間安定しています。